



問 保健センター ☎ 48-3751

時 7月～9月 **所** 小林記念病院、市民病院 **定** 各35人
対 市内在住の40歳以上（1986年3月31日以前生まれ）で会社などで受診する機会がない人

※脳の病気で治療中・既往歴がある人、体内に金属やペースメーカーなどの機器が入っている人、妊娠中や妊娠の可能性のある人、化粧品や入れ墨に金属粉を含む顔料を使用している人、閉所恐怖症の人などを除きます。

申 5月12日(月)17時までに申込書（ホームページで入手）を直接

他 ・申し込み多数の場合は、初回受診の人を優先で抽せんし、受診決定者のみ通知します。

・市国保加入者、後期高齢者医療保険加入者は基本項目のみ半額を助成します。・申し込み時に問診します。

項目	内容	料金
基本項目	頭部MRI、頭頸部MRA、問診など（脳実質の状態や脳血管の疾患を検査）	10,000円
選択項目	頸椎MRI 頸部のせき髄の状態を調べる	8,800円
	フイエスラドVSRAD 50歳以上の方が対象で、海馬の萎縮を見る検査	5,500円

療養費の申請

問 国保年金課国保年金係 ☎ 95-9891

以下の場合、一旦全額自己負担となりますが、申請により自己負担分を除いた額が払い戻される場合があります。療養費の申請期限は、医療費などを支払った日の翌日から2年以内です。

療養費が申請できる場合	申請に必要なもの
事故や急病で、やむを得ず保険証などを持たずに診療を受けたとき	領収書、診療内容の明細書、口座の分かるもの
医師が治療上必要と認めた、コルセットなどの補装具代がかかったとき	医師の診断書、領収書、口座の分かるもの ※靴型の補装具については当該装具の写真又は現物の提示が必要。
海外渡航中に受診したとき（治療目的の渡航は除く）	診療内容の明細書、領収明細書、パスポート、口座の分かるもの、印鑑 ※外国語で作成されている場合は日本語の翻訳文が必要。渡航前に問い合わせてください。



市民病院

ハちゃん通信

薬の専門家として外来治療を支える

問 市民病院薬剤部 ☎ 48-5050

薬剤師は、入院・外来患者さんの調剤以外にも、入院患者さんに対する服薬指導や、薬の在庫管理、医薬品の情報管理、在宅など薬に関わる様々な業務を行っています。今回はその中でも、外来化学療法室における薬剤師の業務について紹介します。

外来化学療法室は、がんや潰瘍性大腸炎、リウマチなどの患者さんが、点滴治療を行う部屋です。ここでは点滴治療を行うほかに、医師の診察前に看護師と薬剤師で患者さんの面談を行っています。面談では、体温や血圧などの測定や、体調の確認、薬による副作用の発現状況の確認、副作用に対する対処方法・予防方法の説明などを行っています。医師へ伝える必要がある症状がある場合には報告し、必要に応じて、薬剤師から医師へ副作用対策に用いる薬の処方提案をしています。

診察前に面談で詳しく症状を聴取することで、医師の診察が円滑にできるようにしています。

患者さんが安心・安全に治療を受けられるよう「こんなことを聞いてもいいのかな？」と思うようなやさしいなことでも相談できる専門家を目指して努力しています。